# 令和元年度 東永谷地域ケアプラザPDCAシート\_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

絲	緒	表	
•	事	業計	一直
		地	或の現状と今後の方向性
	② 3 3 4 4 4	地区接 全地	のある地域で、移動や買い物の支援が必要な高齢者等が多くなってきています。 内に学校が点在しており、地域と学校が連携した行事や取組が進んでいます。子どもの安全、孤食、学などの課題に対して、地域による見守り・支援の仕組みが必要となってきています。 区に福祉ネットワークがありますが、ニーズの広がりと増加に対応するための人材確保が急務です。 単位での「住民支え合いマップ」による地域の把握や見守り・支えあいの活動づくりが進んでいます。 を踏まえ、ケアプラザのすべての機能や事業を通じて、地域住民と協働で、地域課題の把握・解決に取
	組	みま	す。 
	新規	継続	
			在宅診療医による講演会「地域で最期を迎える懇談会」を、今年度は一般市民向けに開催します。講演会を通して、医療・介護・地域が連携して最期まで在宅生活ができるという選択肢があることを一般の住民の方々にもお伝えして行きます。
	-		民生委員とケアマネジャーの連絡会(情報交換会)を開催し、必要な情報や課題の共有と互いの顔の 見える関係づくりを進めます。
	•		地域の小学校へ子どもの生活の現状や学習支援のニーズを聞き取り、学習支援活動の立ち上げを進めます。活動の担い手については、ボランティア活動者の少ないエリアに対して重点的に募集し、新たな活動の担い手がボランティア・社会貢献活動を始めるきっかけにつなげていきます。
		•	住民支え合いマップを新たに1町内会で実施し、町内会関係者とともに地域の状況・ニーズを共有します。また既に実施済みの町内会については、情報の更新を行います。実施中の町内会については、マップ実施を通して読み取れる課題とその解決について検討する機会を年2回程度設けます。
		•	総合相談の中から子育てをしながら介護に直面している(ダブルケア)方についてお声をかけ、負担緩和に向けたサポートのための集まり「ダブルケアサポート」を年2回以上実施します。
•	事	業朝	
		振	り返り
		区	からのコメント

# 令和元年度東永谷地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

# 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域包括支援センターやケアマネジャーなどへの介護相談に対しては、ハートページや介護情報サービスかながわなどから複数の事業所の情報を提供し、相談者が選択してもらえるように支援します。 自主事業の申込については、申込方法を複数用意することで申込みやすい環境を提供します。	定期的な業務点検・業務改善を行い、適正な 事務・事業の実施が行える職場環境をつくります。 事故防止と気付きを高めるためにヒヤリハットを積み上げ、共有します。 定期的にコンプライアンス行動自己チェックシートを用いて、職員自らがコンプライアンスの意識を高められるようにします。
実績		

2 指定	2介護予	防支援	事業、	居宅介置	護支援:	事業						
			≧介護予 号介護予					月	官介護	支援事	業	
目標	ラーめ成き2~フ生プ3~通的実4~療援ン利ににて、プォかロー上じな施関役福一作用必取い幅ラーし一居記で考し役福一成者専りる広びマ、チ宅2、える係所祉テ	、本な組。いのル「す介つ委よる機、の人サん、選中サ心る護の託がと関サ関が一人で、	ス提供事 との日頃	解本な、判りよりに長、護護。 業連といい計 サー込参る時報業防 ・でである。 では、	で用作 ビストに 関供にア 治で、 そてし の地域ラ ・サイン 医いる で、 選場の で、 選場の でが でが でが である で で で で で で で で で で で で で で で で で で	達目実 択城のス 援炎もメ 陰生成標行 の特よ 支基ン ・活のので イ性く 援本ト 医支た達	他が1応生がす2スなさな3時部継利じ活で。関ボ業る宅が研究がある。 係う者より	舌に大者可介に(行ンがう)・支採動情るの能護と(政テかに一援用理報よ意な状を(機ア総調に専後のき積度限態目)関係を表記門6	もない はない はない はない はない はない はい	はいいれたサータの対列或資的、は、軽いれたサータの対列を関係の対対では、関係の対対では、関係の対域に対対で、関係が対対が、関係が対対が、関係が対対が、関係が対対が、対対が対対が対対が対対が対対が対対が対対が対対が対対が対対が対対が対対	社の業状或は計の療連サウンを研修の業状或は計のでででで、を明めている。 でいました でいま でいい おり はい はい かい はい	こみ境た防耳 サリが正 め回生ま等日止し 一多提中 採以活すに常等ま 様供立 用
職員体制	主任ケ 社会福	保健師 アマネジ 祉士 援専門貞	ヤー	1名(常 2名(常	勤兼務 勤兼務 勤兼務 常勤専	)		援専門員	常勤) 員 5名 、非常勤	カ4名)		
利用者 実績 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月

3 通別	f系サービス事業	
	通所介護	第1号通所事業
目標	利用者ひとり一人の個別性を大切にした通所 介護計画を作成します。 また、社会福祉協議 会が実施する通所介護として、地域の要介護 者の要望に応えられる質の高いサービスの提 供に努めます。 地域で活動している団体、ボランティア等と連 携し、多様化する利用者の希望に添えるサー ビスの提供に努めます。	利用者一人ひとりの個別性を大切にした介護計画を作成します。また、社会福祉協議会が実施する通所介護として、地域の要支援者の要望に応えられる質の高いサービスの提供に努めます。地域で活動している団体・ボランティア等と連携し、多様化する利用者の希望に沿えるサービス提供に努めます。
実施体制	【実施日数】 360日 【提供時間】 10:15~15:20 【定員】 43名	【実施日数】 360日 【提供時間】 10:15~15:20 【定員】 ● 1割負担分
実負担	●1割負担分 (要介護1) 599円 (要介護2) 708円 (要介護3) 816円 (要介護4) 926円 (要介護5) 1,034円 ・加算額 (入浴期算) 54円 (個別機能訓練加算Ⅱ) 60円 (サービス提供体制強化加算Ⅰ) 19円 (中重度ケア体制加算) 49円 (介護費員処遇改善加算Ⅰ)所定単位数に 59/1000を乗じた単位数 ●2割負担分 (要介護1) 1,197円 (要介護2) 1,415円 (要介護3) 1,632円 (要介護3) 1,632円 (要介護4) 1,851円 (要介護5) 2,067円 ・加算額 (入浴時額) 108円 (側別機能訓練加算Ⅱ) 108円 (個別機能訓練加算Ⅱ) 120円 (中重度ケア体制加算) 97円 (介護職員処遇改善加算Ⅰ)所定単位数に 59/1000を乗じた単位数	(要支援1) 1か月 1,766円 (要支援2) 1か月 3,621円 ・加算額 (運動器機能向上加算) 242円 (サービス提供体制強化加算 要支援1イ)78円 (サービス提供体制強化加算 要支援2イ)155円 (介護職員処遇改善加算 I)所定単位数に59 / 1000を乗じた単位数 ● 2割負担分 (要支援1) 1か月 3,531円 (要支援2) 1か月 7,241円 ・加算額 (運動器機能向上加算) 483円 (サービス提供体制強化加算 要支援1イ)155円 (サービス提供体制強化加算 要支援2イ)309円 (介護職員処遇改善加算 I)所定単位数に59 / 1000を乗じた単位数

	<ul><li>((((((((((((((((((((((((((((((((((</li></ul>	隻隻3))) 算能スケ職の負別の 対象を受ける りょう かいり はいい はいい はい は	:	1, 795 2, 123 2, 448 2, 776 3, 101 加 算	円円円円 円 180 145定 円 30 5円単 円 30 5円単	円 位数に	((算((2)(3)()●● 要要額動一 一 護の費第一 単の費常	爰2) 器機能向 ぶス提供付 ぶス提供付 のを乗じ	1か 1か 上加算》 体制強化 体制強化 体制強化 改単位数	か月 10 ) と加算 : と加算 : は )所 数 75	5, 297F 5, 861F 7: 要支援1 要支援2 定単位数 0 円(共	円 ・加 24円 イ) 23 21) 46 数に59 通)
職員体制	管理者 生活相 看護師 介護職 機能訓	員	6名(常 5名(引	常勤兼務 常勤兼務 非常勤兼務 非常勤 非常勤	•非常勤 務) §•非常勤		管理者 生活相 看護師 介護職 機能訓	談員	6名(常 5名(引 22名(常	常勤兼務 常勤兼務 非常勤兼 常勤兼務 非常勤	•非常勤 務) §•非常勤	
T.I. CD. +V												
利用者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
(人)												
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

	   認知症対応型通所介護
目標	利用有一人ひとりの個別性を大切にこれにおれば対応型通所介護計画を作成します。また、社会福祉協議会が実施する通所介護として、地域の要支援者の要望に応えられる質の高いサービスの提供に努めます。 認知症に対する理解を深め、利用者の個別性を重視した活動を提供し、住み慣れた地域で安心した生活が継続できるよう支援します。 利用者の可能性を大切にし「できる」が継続され、また、「今までよりもできた」につなげられる支援を目指します。
7.5	【実施日数】 309日 【提供時間】 10:15~15:20 【定員】 10名
実負担	●1割負担分 (要介護1) 924円 (要介護2) 1,024円 (要介護3) 1,122円 (要介護4) 1,221円 (要介護5) 1,321円 ・加算額 (入浴加算) 55円 (個別機能訓練加算Ⅱ) 30円 (サービス提供体制強化加算Ⅰイ) 20円 (介護職員処遇改善加算Ⅰ)所定単位数に10 4/1000を乗じた単位数 ●2割負担分 (要介護1) 1,848円 (要介護2) 2,048円 (要介護2) 2,048円 (要介護3) 2,244円 (要介護3) 2,244円 (要介護5) 2,642円 ・加算個別機能訓練加算Ⅱ) 109円 (個別機能訓練加算Ⅱ) 59円 (サービス提供体制強化加算Ⅰイ) 39円 (サービス提供体制強化加算Ⅰイ) 39円 (介護職員処遇改善加算Ⅰ)所定単位数に10 4/1000を乗じた単位数

	(サービ (介護 4/10	[12] (12) (12) (13) (14) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	加算Ⅱ) 体制強们 改善加乳 じた単位 リエーショ	3, 3, 3, 3, i 2加算 I 算 I )所 数	イ) 定単位数	] 38円 59円 数に10
職員体制	介護職.	員	1名(常 6名(常 5名(訓 22名(常 5名(	常勤兼務	₹•非常筆	]兼務)
利用者	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実績						
(人)	10月	11月	12月	1月	2月	3月

			F度 「東永谷地域ケアフ 『報告書(一般会計) <			
双入の部 利日	Myn Agree (*)	<b>法</b> 工∞ / ε \	マ第四部 (0・・・)	<b>油如如</b>	*al (0.5)	(単位:円)
科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	146 MG = 17 Ia to
指定管理料	15,488,444		15,488,444		15,488,444	
利用料金収入			0		0	
指定管理料充当 事業	0		0		0	
自主事業収入			0			基本的に、この行は入力しません
難入	0		0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料			0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他(指定管理充当分)	0		0		0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	3,587,500		3,587,500		3,587,500	
その他(提案時控除 法人負担分)	224,000		224,000		224,000	
入合計	19,299,944	0		0	19,299,944	
7,000	10,200,044	U	10,200,044	٧	10,200,044	
出の部						
	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	
科目	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	説明
//+- sinc.						
件費	10,811,000	0		0	10,811,000	
本俸	8,780,000		8,780,000	0	8,780,000	
社会保険料	923,000		923,000	0	923,000	
手当計	988,000		988,000	0	988,000	
健康診断費	13,000		13,000	0	13,000	
勤労者福祉共済掛金	8,000		8,000	0	8,000	
退職給付引当金繰入額	79,000		79,000	0	79,000	
その他				0		·
	20,000		20,000		20,000	
務費	1,363,000	0		0	1,363,000	
旅費	20,000		20,000	0	20,000	
消耗品費	250,000		250,000	0	250,000	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	10,000		10,000	0	10,000	
通信費	262,000		262,000	0	262,000	
使用料及び賃借料	202,000	0	1		202,000	
	<u> </u>	U		0		
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	250,000		250,000	0	250,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	15,000		15,000	0	15,000	
職員等研修費	20,000		20,000	0	20,000	
振込手数料	1,000		1,000	0	1,000	
リース料	30,000		30,000	0	30,000	
手数料						
	4,000		4,000	0	4,000	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	501,000		501,000	0	501,000	
業費	302,000	0	302,000	0	302,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算:指定額
指定管理料充当 事業	260,000		260,000	0	260,000	
理費	5,782,000	0		0	5,782,000	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	
光熱水費	3,400,000	0	<u> </u>	0	3,400,000	
電気料金				0		
	750,000		750,000	_	750,000	
ガス料金	1,390,000		1,390,000	0	1,390,000	
水道料金	1,260,000		1,260,000	0	1,260,000	
清掃費	830,000		830,000	0	830,000	
修繕費	474,000	•	474,000	0	474,000	予算:指定額
機械警備費	60,000		60,000	0	60,000	
設備保全費	800,000	0		0	800,000	
空調衛生設備保守	250,000		250,000	0	250,000	
消防設備保守						
	35,000		35,000	0	35,000	
電気設備保守	35,000		35,000	0	35,000	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	0	10,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	470,000		470,000	0	470,000	
共益費	0		0	0	0	
その他	218.000		218,000	0	218,000	
租公課	1,041,944	0		0	1.041.944	
事業所税	1,041,044		1,041,044			基本的に、この行は入力しません
消費税	104104		1041041			
	1,041,944		1,041,944	0	1,041,944	
印紙税			0			基本的に、この行は入力しません
その他(			0		0	
務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	基本的に、この行は入力しません
当該施設分			0		0	
ーズ対応費			0		0	
出合計	40,000,041		ŭ			
	19,299,944	0		0	19,299,944	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入			0	0		自主事業への参加料等
自主事業費支出	<u> </u>		0	0		自主事業経費
自主事業収支	0	0		0	0	
	. 0	U	,	U	U	1
MATERIAL TO A SERVICE TO A SERV	т т		1	ı		駐車場利用料金·自動販売機手数料収入等法人収入
			0		0	al-4-mri/用作证: 日期规况恢告级构拟八字伝入収入
管理許可・目的外使用許可収入	0					
管理許可・目的外便用許可収入 管理許可・目的外使用許可支出 管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0		使用料(横浜市への支払等)

### 平成31年度 「東永谷地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書(特別会計)<包括・介護予防・生活支援>

収入の部						(単位:円)
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
指定管理料(包括)	(A) 28,970,973	(B)	(C=A+B) 28,970,973	(D)	(C-D) 28.970.973	横浜市より
指定管理料(介護予防)	152,400		152,400			横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,792,000		5,792,000			横浜市より
利用料金収入 指定管理料充当事業 (包括)	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0		0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0		0	
自主事業収入 雑入	0	0	0		0	基本的に、この行は入力しません
印刷代	0	- 0	0		0	
自動販売機手数料	0		0			基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料収入	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
その他(指定管理充当分) その他(提案時控除 法人負担分)	1,917,000		0 1,917,000		1,917,000	
収入合計	36,832,373	0	36,832,373	0		
支出の部						
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	
本俸	32,689,000 16,256,000	0	32,689,000	0	32,689,000 16,256,000	
社会保険料	4,163,000		16,256,000 4,163,000		4,163,000	
手当計	9,553,000		9,553,000		9,553,000	
健康診断費	52,000		52,000		52,000	
勤労者福祉共済掛金 退職給付引当金繰入額	34,000 1,227,000	+	34,000 1,227,000		34,000 1,227,000	ハマふれんど
その他	1,404,000		1,404,000		1,404,000	
事務費	1,383,000	0	1,383,000	0	1,383,000	
旅費	50,000		50,000		50,000	
消耗品費 会議賄い費	229,000		229,000		229,000 0	
印刷製本費	10,000		10,000		10,000	
通信費	261,000		261,000		261,000	
使用料及び賃借料 横浜市への支払分	0	0	0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	0		10,000		10.000	
施設賠償責任保険 職員等研修費	10,000 25,000		10,000 25,000		10,000 25,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	216,000		216,000		216,000	
手数料 地域協力費	0	-	0		0	
その他	482,000		482,000		482,000	
事業費	1,190,000	0	1,190,000	0	1,190,000	
協力医 事業 (包括)	630,000		630,000		630,000 100.000	予算:指定額
指定管理料充当 事業(介護予防)	100,000 151,000		100,000 151,000		151,000	
指定管理料充当 事業 (生活支援)	309,000		309,000			予算:指定額
管理費 7.3.55 km 7.3.55 - 1.4.5	1,538,000	0	1,538,000	0		
建築物・建築設備点検 光熱水費	904,000	0	904,000	0		予算:指定額
電気料金	200,000		200,000	0	,	
ガス料金	370,000		370,000	0	,	
水道料金 清掃費	334,000 220,000		334,000 220,000	0	334,000 220,000	
修繕費	126,000		126,000			予算:指定額
機械警備費	15,000		15,000		15,000	
設備保全費	213,000	0	213,000	0	,	
空調衛生設備保守 消防設備保守	66,000 10,000		66,000 10,000		66,000 10,000	
電気設備保守	10,000		10,000		10,000	
害虫駆除清掃保守	3,000		3,000		3,000	
駐車場設備保全費 その他保全費	124,000		0 124,000		0 124,000	
共益費	124,000		124,000		124,000	
その他	60,000		60,000		60,000	
公租公課	32,373	0	32,373	0	32,373	
事業所税 消費税	20.272		32 373		32 373	
印紙税	32,373		32,373 0		32,373 0	
その他( )			0			基本的に、この行は入力しません。
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分 当該施設分			0		0	
ニーズ対応費			0		0	
支出合計	36,832,373	0	36,832,373	0		<del>-</del>
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入	0		0			自主事業への参加料等
自主事業費支出	0		0			自主事業経費
自主事業収支	0		0	0	0	<u> </u>
答理外表 口格拉生的		1	0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可収入	<u> </u>					
管理許可・目的外使用許可収入 管理許可・目的外使用許可支出 管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	0	_	使用料(横浜市への支払等)

#### 平成31年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:東永谷地域ケアプラザ

(単位:千円)

平成31年4月1日~令和2年3月31日

		科目	1	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		認知	症対応型通所	介護	予防通訊	f介護·第1号通	所介護
	介護保険収入		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保险	<b>食収入</b>	13,828		13,828	18,143		18,143	67,981		67,981	7,653		7,653	6,182		6,182
	その他		0	0	0	0	0	0	6,493	0	6,493	0	0	0	547	0	547
ul <del>ra</del>		介護予防ケアマネジメント 費	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
収 入		事業·負担金収入	0		0	0		0	6,293		6,293	0		0	547		547
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
		その他	0		0	0		0	200		200	0		0	0		0
	収	(入合計(A)	13,828	0	13,828	18,143	0	18,143	74,474	0	74,474	7,653	0	7,653	6,729	0	6,729
	人件費		5,431		5,431	14,722		14,722	46,454		46,454	6,856		6,856	4,039		4,039
	事務費		21		21	65		65	440		440	93		93	38		38
	事業費		200		200	894		894	21,348		21,348	585		585	1,856		1,856
	管理費		0		0			0			0			0	0		0
	その他		6,246	0	6,246	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		利用者負担軽減額	0		0	0		0			0	0		0	0		0
支 出		消費税	0		0	0		0			0	0		0	0		0
ш.		介護予防プラン委託料	6,246		6,246	0		0			0	0		0	0		0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
		その他			0			0			0			0			0
	支	出合計(B)	11,898	0	11,898	15,681	0	15,681	68,242	0	68,242	7,534	0	7,534	5,933	0	5,933
	収支(	A)-(B)	1,930	0	1,930	2,462	0	2,462	6,232	0	6,232	119	0	119	796	0	796

#### 東永谷地域ケアプラザ

## 令和元年度 自主事業計画書·報告書

 事業
 1 地域活動交流事業
 5 共催(1と3)

 2 地域包括支援センター運営事業
 6 共催(2と3)

 3 生活支援休制整備事業
 7 3事業共催(1と2と3)

 4 共催(1と2)

事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業

対象者 1 高齢者 5 地域 2 障害児・者 6 事業者 3 養育者及び乳幼児 7 その他 4 子ども・青少年

番号	事業名	開始 年度	事業	主な 対象者	従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容•実施時期	実施 回数	加加
1	子育てサロン「めだ か」		1 地域交流	4 子ども	親子	り組みに取	0才~未就園児の親子が自由に集い、親同士 や子ども同士が交流できる場を提供する。 母親の育児不安や相談を受け止め、情報提 供をしたり、関係機関につなげる。	親子同士やボランティアとの交流・仲間づくり。および情報提供。 原則毎月第4火曜日午前実施。		
2	パパサロン「くれよ ん」	平成26	1 地域交流	4 子ども	親子	1 優先的に取	0才〜未就園児の子どもと父親親子が自由に 集い、親同士や子ども同士が交流できる場を 提供する。			
3	1才児子育て学級「ひよこ・くらぶ」春	平成23	1 地域交流	4 子ども	親子	1 優先的に取	T歳児の親子を対象に、親子のふれあいの場。学びの場として、プログラムを通してよりよい親子関係を気付く一助とするとともに、母親同士の交流を図る。ボランティアグル・プ「ひよこサポーターズ」共催。	栄養士から1歳児の食の話、おもちゃ作り、ディサービスの高齢者との交流などを通して、学びと交流の場を作る。 講師は「あそび・隊!」 5月14,21,25日、6月4、11日実施 また、子育てサークル立ち上げについて、参加者に考えてもらう機会として、5回連続教室 終了後、同窓会を7月9日に実施。		
4	高齢者ふれあいサ ロン「ひなたぼっこ」	平成16	5 共催(1と	1 高齢者	地域住民	1 り組みのに取	65才以上の高齢者を対象とし、音楽や工作等 の企画をとおして仲間づくりを進めるととも に、地域包括支援センターとの連携により必 要な方について相談につなげる。 また、地域の団体のボランティア活動(演奏 等)の場としても活用する。	歌や介護予防ゲーム等の企画をとおした参加 者同士の交流。毎月第3(木)13時30分から15 時まで。 8月休会		
5	介護者の集い「ス ワンの会」	平成12	2 包括	7 その他	地域住民	1 り組みに取	介護者や介護経験者集い、情報共有するとともに自分たちの知識・学び・経験を地域に発信できる団体となる事を目指し活動する	メンバー同士の情報共有、話し合い、講座開催、情報発信。毎月第三水曜日 13:30~		
6	元気体操	平成28	2 包括	1 高齢者	地域住民	2 発展させる	認知症予防、健康づくり、ボランティア育成と 交流を目的に実施。	認知症予防プログラムで、3Aや体操などをボランティアと協力して実施。 毎月第4月曜日		
7	協力医健康相談		2 包括	5 地 域	地域住民	1 り組みに取	地域住民、ケアマネジャーからの相談や地域 住民の健康相談や地域ケアプラザで実施される各事業への医療面の相談・助言の充実 を図るとともに、地域ケアプラザと医師会との 連携を強化し保健福祉活動を推進する。	ケアブラザでケアマネジャーや地域方の相談を午前中に先生に事前に連絡。ケアマネジャーや地域の方の順番を検討して相談を実施してもらう。空時間に先生と医師会との事業について検討する。		
8	配食サービスボラ ンティア「てまり」	平成11	1 地域交流	1 高齢者	地域住民	1 優先的に取	一人暮らしや日中独居の高齢者や障害者、 介護者等の方に、ボランティアによる手作りの お弁当の配達をとおして、地域同士のふれあ いや安否確認を行う。	お弁当を毎回80食程度調理、配達。 ケアブラザは活動場所の提供や地域への事 業周知、申し込み受付、ボランティアの募集や 運営面で支援、また、利用者についての情報 交換・共有を行う。 原則毎週(水)実施。		
9	つどいの場「おはり 箱」	平成11	1 地域交流	1 高齢者	地域住民	1 優先的に取	高齢者や親子などのお直しや針仕事の手伝いを行う。また、布おもちゃや絵本を作成し、子育て関係者や近隣の親子に広く貸し出すことを通じて、育児支援を行う。 平成31年度よりつどいの場「おはり箱」として手仕事に関心のある高齢者に自由に参加してもらう活動となる。	ケアブラザをとおして、お直しサービスや布おもちや・布絵本の貸出を実施。 ケアブラザは会場提供、事業周知、窓口事務を行う。 活動日は、原則毎月第1・3・4(水)午後		
10	つどいの場「おはり 箱」 布おもちゃ講座「あ めふりくまのこ」	平成11	1 地域交流	5 地 域	地域住民	1 優先的に取	おはり箱の活動として地域住民とともに布おも ちゃを作成し、交流をもつ。	5月8, 22日 6月5日		

番号	事業名	開始	事業	主な		事業の	事業目的	事業内容•実施時期	実施	進へ多加
	男性ボランティアの 手づくりカフェ 「カフェGSJ」	<u>年度</u> 平成27	1 地域交流	方家 5 地域	対象 地域住民	性り組みに	シニア男性のボランティアデビュー、仲間づく りを目的にカフェを実施。	毎月第2月曜日14時から16時まで開店。 デイサービスに出張コーヒーサービス、地域 への出張コーヒーサービスを行い、交流する。	回数	1 <del>%h</del>
12	グリーンデイ・種ま き体験	平成27	1 地域交流	5 地域	地域住民	取 1 優先的に取	ケアブラザ利用者、東永谷地区センター利用者、地域の方々に呼びかけ、草取りイベントを実施。参加者同士の交流、ボランティア活動のきっかけづくり、施設利用者の施設の管理・運営の参加を目的に実施。	ケアブラザ周辺の植え込みの草取り。 種まき講習会を4月18日、5月16日実施 原則第3木曜日。9時30分~11時30分		
13	障害者施設製作品 販売		1 地域交流	2 障害者	地域住民	1 優先的に取	障害者の施設によるロビー出店をとおして、 地域との交流づくりとする。	原則毎週(火)そよかぜ南の家 原則毎週(水)フラワーロード(4月より暫く休 止)		
14	ふれあいカフェ「あ んず」	平成28	1 地域交流	2 障害者	地域住民	1 優先的に取	喫茶の運営を通して、就労支援を行うととも に、地域とのふれあい交流を行う。	ボランティアグループ「あんず」(就労継続支援日型事業所「ジャンブ」のメンバーが中心)による手作りパンや飲み物の販売。 地域住民の交流の場。 原則毎週木、金に実施		
15	高齢者ふれあいサ ロン「ひなたぼっこ」 日帰りバス旅行	平成26	1 地域交流	1 高齢者	地域住民	1 優先的に取	普段あまり行楽に行きにくい方たちが、ケアブラザに発着のバス旅行を企画することで日頃の体調を整え、参加できる機会をつくることを目的とする。また、普段サロンではグループで固まりがちになるところを、あまり会話をしない人とはなし交流をもつきっかけとする。			
16	東永谷まちづくりプロジェクト情報交換会(夜)	平成30	7 共催(1と	5 地域	地域住民	2 発展させる	東永谷地域ケアブラザエリアで実施している 地域の取り組みをお互い共有する機会をもつ ために情報交換会を実施。	「支え合いマップ最戸」「支え合いマップ中町 内会」「まちづくり美晴台」「助け合い茶卓」「地 域で最期を迎える懇談会」「上大岡ハッピープ ロジェケト」「夢かなえるまちづくり(みんなのカ フェ)」のそれぞれのどんなことをしているのか 情報の共有と互いに連携や新しい取組みに 発展できるきっかけとなることを目的に実施。		
17	南高校料理部スイーツ交流	平成25	1 地域交流	4 子ども	地域住民	1 取り組みに	地域の小学生を対象に、横浜市立南高校料理部と共催して実施。お菓子づくりを通して、南高校料理部の生徒と小学生が交流することを目的とする。また、ボランティアコーナーを地域交流の場として、活性化させることも目的とする。	近隣の小学生にチラシで広報をし参加者募集。 第一場では、近隣の小学生が異学年の子どもと高校生とでカップケーキを一緒に作成、交流を実施。 8月5日(月)実施予定		
18	終活・エンディング ノート	平成30	(1と2と と2と (1と2と	5 地 域	地域住民	に取り組み	いつまでも自分らしく住み慣れた地域で元気 に過ごしていける為に、また前年度医療講座 内で行ったアンケートの結果、要望の多かっ た終活・エンディングノートについての講座を 行う。	大久保最戸地区社協・連合共催で実施予定。 11月15日(金)		
19	南高祭出展 「東永谷地域ケア プラザからこんにち は!」	平成27	1 流地 域 交	5 地 域	地域住民	に取り組み の 組み的	南高校の文化祭「南高祭」にブースを出展。 南高校とのつながりを深めること、ボランティ ア活動の普及、ケアブラザの役割、地域活動 についての情報発信を目的に出展する。	9月8日(日) 缶バッジ作成 ケアプラザクイズ等		
20	大久保中町内会 住民支え合いマッ プ	平成29	7 3 3 2 と 2 と 4	5 地 域	地域住民	に取り組み の 組み的	地域の特徴から考えられる地域課題について 地域住民と専門職が解決に向けて話し合い、 地域包括ケアシステムの構築・連携を目指し て地域ケア会議を実施する。	大久保中町内会エリアの約50世帯を住民支え合いマップ作りの手法を用い、地域住民の 状況(家族情報、関係性、課題)から見えてくる地域の特徴を分析・検討し、情報共有する。		
21	みんなのカフェ	平成30	<sup>7</sup>	5 抽	地域住民	せるねらい	夢かなえるプロジェクトから派生したもの。 地域の居場所として実施。	現在は、中町内会のみの広報としている。 対象は、高齢者から子どもまでどなたでも参 加可能として、様々な世代の交流場所として なることを目的としている。		
22	セカンドライフ		(1と3)	7 その他	定年 退職 後	せるねらい 発展さ	仲間つくり、地域活動・生甲斐活動・社会貢献活動を行いながら、地域における活躍の場や所属の場を獲得し、自らの今後の生き方のヒントをみつける機会とするとともに、将来的に港南区の地域活動をになう一因となるきっかけづくりとする。	全6回の予定		
23	東永谷地域ケアプラザ・地区センター 合同まつり「ふれあいまつり」		(1と2と と2と	5 地 域	地域住民	に取り組 級 組 み的	ケアブラザを身近に感じてもらうこと、日頃ケアプラザで活動しているボランティア団体や地域作業所のPRや団体同士の交流の場とすること、祭りをきっかけに地域のボランティアを開拓したり連携を深めることを目的とする。	プラザは、地域のボランティアとともに屋台村 やおりがみ体験コーナー、包括支援センター による血管年齢測定実施等。 11月9日		
24	シニアボランティア ポイント講習会	平成29	(1と3)	1 高齢者	地域住民	に取り組み 組み的	シニアボランティア登録を地域で行えるようケアプラザで講習会を開催。 シニアボランティアとして活躍することで地域 の担い手となるきっかけつくりとする。	事務局にも参加してもらいその場でシニアボ ランティアカードを発行 10月予定		

番号	事業名	開始 年度	事業	主な 対象者	従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容·実施時期	実施 回数	<u> </u>
25	ボランティアコー ナーギャラリー	平成27	1 流地域交	5 地 域	地域住民	に取り組みの	ギャラリーを通した地域交流・世代間交流を 目的として実施。また、作品展示者・団体と、 カフェあんずとのつながりも生まれるようにし 実施する。	ギャラリー展示作品を募集し、ボランティア コーナーを展示場所として活用する。出展者 は作品の紹介をしながら、来場者と交流を 行ってもらう。		1 20
26	ほっとたいむカフェ	平成30	1 流地 域 交	4 子ども	子育て中の	に取り組み の 組み的	子育て中の保護者の方に子どもと離れてほっとしてもらう時間を持ってもらうためにボランティアグループ「ひよこサポーターズ」とともにサロンを実施する。	4月5日(金)		
27	地域で最期を迎え る懇談会	平成28	(1と2と と2と	5 地 域	地域住民	に取り組みの組みの	在宅で最期を迎えるにはどんな選択肢がある のか?わかりやすく実施。自分たちで意思決 定、選択できることが地域包括ケアシステム 構築につながると考えて実施する。	実施日1月または2月予定		
28	1歳児学級「ひよこ・ くらぶ」秋		1 流地 域 交	4 子ども	親子	に取り組み 組み的	1歳児の親子を対象に、親子のふれあいの 場、学びの場として、プログラムを通してより よい親子関係を気付く一助とするとともに、母 親同士の交流を図る。ボランティアグル-プ 「ひよこサポーターズ」共催。	10/16, 27, 30, 11/6, 20, 12/18		
29	助け合い活動情報 交換会		(1と2と と2と (1と2と (1と2と) (1と2と)	5 地 域	地域の活動	に取り組み 組み的	助け合いグループや福祉ネットワークができる地域のみまもり・支え合いについて考える機会をもつことで地域包括ケアシステム構築を目指し実施する。	各グループの活動の情報共有または事例検討。 年内開催予定。		
30	会場利用者懇談会		1 流地 域 交	7 その他	会場利用者	に取り組み 組み的	会場利用登録団体の貸室合同清掃・懇談会・会場員出方法の徹底 ・会場利用に関する要望を伺う ・登録団体同士の交流やボランティア活動へ の参加のきっかけ作りとする。	清掃活動、会場利用時の注意事項を伝え、その後グループごとに情報交換をかねて交流を行う。		
31	医療講座		(1と2と と2と	1 高齢者	地域住民	に取り組 級 り 組 み的	地域住民の健康に対する意識の向上と、早 財験長早期受診の行動が行えることを目的。 また、近隣の医師と住民や関係者との顔の見 える関係作りに生かす。			
32	茶卓	平成25	7 3 1 と 2 と 4	5 地 域	地域活動者	に取り組 級 り 組 み的	東永谷地域ケアブラザを中心に半径500m範 囲を活動拠点として行っているたすけあい活 動と連携した地域の個別支援およびグループ の活動支援を行う。	各月定例会への出席により活動内容の把握		
33	夢かなうまちづくり	平成30	(1と2と と2と	5 地域	地域住民	せるねらい	H30年度実施した「夢をかなえる町づくり」プロジェクトから生まれた居場所のひとつ「夢待ち会」の継続的な活動となることを支援する。	定例会への出席及び場所の確保。		
34	子どもの学習支援	令和1	(1 と2)	4 子ども	地域の活動	に取り組みの組みの	地域の小学生を対象に、学習支援を実施予 定。 ポランティアも募集をかけ、包括と共催で要支 援者で教職者であった方などにも声かけを し、生きがいつくりにもつなげていく目的。	実施時期未定		
35	モンテッソーリ 大人が子どもにで きること	令和1	1 流地 域 交	4 子ども	地域の保護	に取り組み り組み的	モンテッソーリ教育法に関心のある方向けに 実施。ケアプラザを知らない人に広報の協力 を行う。	5月18日(土)10:30~12:00		
36	精神保健福祉講座	平成29	(1と2)	5 地 域	地域の活動	に取り組みの組みの	地域に住む精神障害者に対する理解の促進 とともに、当事者を講師に招くことで、孤立し がちな障害者と住民とのつながりづくりに発展 させていく。	地域住民や地域の活動者、専門職などに向けた、精神保健に関する普及啓発講座。		
37	いずみプラザ連続 講座	平成28	(1と2と と2と	5 地 域	地域住民	に取り組み 組み的	ケアブラザに来ることが難しい住民に向けて、身 近な地域で、ケアブラザで開催している介護予防 請座や認知症請座などを開催する。地域住民に 対する健康づくり、認知症等の普及啓発や、住民 同士のつながりつくりに発展させていく。	ケアブラザで開催している介護予防講座や認知症講座などの出前講座。開催未定。打合せは6月予定。		
38	火曜午後の体操ぷ らす	令和1	(1 2 2 と 2 と 2 と 4	1 高	地域住民	に取り組み的	住民の健康づくりと仲間づくりを目的とした、 今年度開始の住民が運営している体操教室。 介護予防事業を行うことで、金銭面や、会員 増のための支援を行う。	住民主体の体操教室。夏から秋にかけて実施予定		
39	元気体操ぷらす	平成25	<sup>2</sup> 7	1 高	地域住民	に 取り 組先 み的	いる。講師役の住民に対する、スキルアップ や参加住民の意識の向上のために、講師を 派遣し支援を行う。	住民主体の体操教室。夏前に1.2回予定。		
40	認知症サポーター 養成講座	令和1	2 包括	5 地 域	地域住民	に 取り 組 み的	切な対応ができることで当事者と取り巻く人々 が暮らしやすい地域づくりを目指し、様々な対 象にサポーター養成講座を開催する。	日(他にも実施予定だが時期がまだ未定)		
41	高齢者虐待防止講 座	令和1	2 包 括	1 高齢者	地域住民	に取り組みの組みの	高齢者虐待についての正しい知識、理解を深めてもらうことで、早期発見、虐待防止につなけることを目指す。高齢の方との関わりが深い民児協に向けて開催を行う。	高齢者虐待の知識と理解の講座。7月13日、 秋以降実施予定		

番号	事業名	開始 年度	事業	主な 対象者	従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施 回数	加加
42	協議体	平成28	(1と2と サ催	7 その他	地域住民・		地域の高齢者・気になる方の見守りについて、地域住民・お店等と①地域の実際の見守りの取組、 課題の共有(2)高齢者・気になる方が地域で安心 して暮らし続けるため、双方の連携について意見 交換し、実践につなげること目的とする。	7/25、1月に開催予定。		